

平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	5. 法定外公共物管理費		
項	2. 道路橋梁費	細事業名			
目	1. 道路橋梁総務費	担当課係	道路管理課 (執行課: 道路管理課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)								
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	300	要 求									300
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	多彩なふれあいが広がるまちづくり / 生活基盤が充実したまちづくり / 法定外公共物を適正に維持管理します					
	【法定外公共物の管理(財産・システム)に関する業務】 国から譲与を受けた法定外公共物等(道路・水路)を適切に管理します。	施策体系コード	05-02-01-40-40			事業番号	159-1	
		総事業費	4,755千円			事業期間	平成18年度～平成22年度	
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
		1,371	846	846	846	846		
		(事業実施に関する根拠法令) 国有財産特別措置法第5条						

<事業に関する説明>		
(事業の説明) 法定外公共物等(道路・水路)をコンピュータシステムによりデータ管理を行う。	(事業の目的) 地方分権法推進計画に基づくいわゆる地方分権一括法が、平成12年度に施行され、国有財産である法定外公共物として譲与を受けた道路・水路について適切な財産管理を行う。	(事業の効果) 図面、台帳等を電子データとして保存、集中管理することにより市民からの問い合わせ対応時間の短縮化や、紙媒体でないため、情報の劣化がなく効率的な情報管理が図れる。
(事業実施上の問題点) 最新の情報と整合を図る必要があるため、システムの改良・更新を行う必要がある。	(前年度からの見直し点) コンピュータシステムの改良・更新を図る。	(見積についての特記事項)